

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社水島オキシトン		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒108-8509 東京都港区芝浦三丁目4番1号グランパークタワー	
本票作成	部署名：株式会社水島オキシトン水島工場 製造課				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	空気分離装置による液化酸素、液化窒素、液化アルゴン、酸素ガス、窒素ガス、窒素ガスの製造、及び水素ガスの精製				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島工場		倉敷市児島塩生字新浜2767-17	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 28 )年度排出量	目標年度(平成 30 年度)
	70,875 t CO <sub>2</sub>	77,589 t CO <sub>2</sub>	69,700 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28 )年度排出量
	①	水島工場	77,589 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間： 平成 28 年度 ～ 平成 30 年度 ( 3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 28 )年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 11.7 %	1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量 (kNm <sup>3</sup> ) t CO <sub>2</sub> /(kNm <sup>3</sup> )	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 28 )年度	目標年度
		0.399	0.446	0.395

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

26年度から中高圧液化サイクルの高効率システム導入したが、製品出荷増大による装置の稼働率増加により、温室効果ガス総排出量が増加した。  
 新しいプラント運転システムを導入し、最適な運転が出来るようにし、原単位改善に努めた。  
 また、運転状況の常時及び製造データの管理より原単位改善に努めます。

**【推進体制】**

- ・省エネ法に基づく組織体制のもとで省エネ活動を実施していく。
- ・ISO-14001に基づき環境改善活動を実施している。
- ・親会社のもとで全社的な効率改善活動を実施している。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
水島工場	(28年度実施分) <ul style="list-style-type: none"><li>・年度のテーマを決めて改善活動を実施。</li><li>・照明等の一部LED化</li><li>・液化サイクルの運転最適化 (今後実施予定分)</li><li>・液化サイクルの運転最適化</li><li>・照明等の残りLED化</li><li>・大型圧縮機更新による効率向上化。</li><li>・酸素圧縮機の容量調整による効率向上化</li><li>・蒸気流量計及び取付配管見直しによる使用量正確測定によるロス削減</li></ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--